

12月

12月6日には忘年会で四日市のユーユーカイカンへ行きました。



1月

年が明けたら祝膳をいただき、  
熱田神宮と大須観音でお参りをして新年をお祝いしました。

謹  
年  
賀



【編集後記】

表紙の写真は、清月荘の4階の窓から見える夜景です。近頃は寒い日が続き、日が沈むとカーテンを閉めてしまいましたが、清月荘は名古屋駅の近くでありながら周囲には住宅が多いため、このような夜景も静かに楽しむことができます。

社会福祉法人 青大悲福祉協会

令和二年 立春

清月荘だより

冬号

社会福祉法人 青大悲福祉協会

養護老人ホーム 清月荘

訪問介護 清月荘

デイサービスセンター 清月荘

居宅介護支援 清月荘

清月荘ホームページ

<http://www.fukushi-seidaihi.or.jp/>

発行：養護老人ホーム 清月荘

電話052-451-4073 FAX052-452-8505



「清月荘だより」第3号



社会福祉法人 青大悲福祉協会 理事長 中 條 直 樹

広報誌「清月荘だより」第3号をお手元にお届けいたします。皆様には良き新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。旧年中は一方ならぬご指導・ご鞭撻を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、「令和」という新しい時代を迎え、それに伴う様々な行事が執り行われました。しかし、一方では度重なる台風や豪雨などの自然災害がもたらした各地の被災、また、かつては琉球王朝の王城であり、数年前に復元事業が終了し、沖縄の人々の心の拠り所になっていた首里城の焼失等に多くの人々が心を痛めた一年でした。さらに昨年末から、著名な外国人で釈放中の被告人の海外逃亡に驚かされ、またアメリカとイランの緊張状態の拡大が伝えられるなどが報道され、私たちが不安に陥れました。

本年は、十二支の第一番目に位する「子年」で、「2020東京オリンピック・パラリンピック」が開催されます。少し歴史を遡りますと、同じ子年の1972（昭和47）年には、アジアで初の「札幌冬季オリンピック」が開催され、また2008（平成20）年の子年には、ノーベル賞の物理学賞と化学賞あわせて日本人4人が同時受賞となりました。本年が、笑顔あふれる機会が度々訪れる、そんな年になればと心より願っています。

私ども清月荘の職員一同は、昨年の流行語大賞「ONE TEAM（ワンチーム）」から、日本人が重きを置く礼儀、礼節や個人の背景を尊重することの大切さを教えられたと思っています。ただ、この言葉を使えばワンチームとなる訳ではなく、どのようにすればワンチームになるかを考え入所者おひとりおひとりを見守ってまいります。

## 【各セクションからのおたより】

### 養護老人ホーム 清月荘から

近頃寒い日が続く、動くのが億劫に感じられますが、清月荘の入所者の方々は朝から元気に活動されている方が多くみえます。今回は、そんな元気な入所者の皆様と寒さに負けずに楽しんだクリスマス会とお正月の様子を紹介したいと思います。



12月25日に行われたクリスマス会は、プロジェクトメンバーの職員が一生懸命に企画を練り、準備を進めてきました。特に盛り上がったのは、手作りのカードを使ったビンゴ大会です。ビンゴになった方には清月荘のサンタクロースがプレゼントを渡し、皆様笑顔で受け取っておられました。

お正月には各階の談話室に鏡餅を飾り、祝膳やお雑煮を食べ、新しい年の訪れを楽しみました。また、三が日の間は毎年恒例のDVD上映を行いました。今年は、「バカ殿様」「白雪姫」「とらさん」の3作品を上映しました。なかでも「とらさん」は特に人気が高く、皆様楽しくお正月を過ごされました。



### デイサービスから

皆様こんにちは。デイサービスセンター清月荘です。まだまだ寒い日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。デイサービスでは皆様元気に過ごされています。



さて、昨年12月にはクリスマス会が開催されました。デイサービスでは、1ヶ月かけてクリスマスリースや帽子などの飾りを作りました。それぞれに工夫を凝らして色とりどりの作品が出来上がりました。作品は、クリスマス会当日に会場の壁や扉に飾り付けられ、会場の雰囲気盛り上げていました。また、手作りのツリーの前で写真撮影も行い、クリスマスを満喫しました。

年が明けた1月には絵馬を作り、皆様に願いを書いてもらいました。絵馬には「元気でありますように」「デイサービスに来られますように」「ステーキが食べられますように」など思いの願いが書かれていました。さらに、お正月の遊びとして福笑いやおみくじ、すごろくをして楽しく過ごしました。



2月は節分をイメージしたレクリエーションを予定しています。3月にはひなまつりがあり、これからも楽しみな予定でいっぱいです。ぜひ一度デイサービスセンター清月荘へお越しください。



### こんにちは！「訪問介護 清月荘」です!!



今年も寒い時期がやってきて、インフルエンザが流行る季節となりました。皆様はどんな暖房器具をお使いですか？ストーブやハロゲンヒーターなどありますが、エアコンが使われている方も多いと思います。エアコンの暖房を使うときには、部屋の空気が乾燥しすぎないように注意が必要です。空気が乾燥し、湿度が40%以下になるとインフルエンザなどのウイルスが活発になります。それだけでなく、喉や鼻は乾燥すると粘膜が傷つき、

そこから菌が入り込んで風邪をひきやすくなります。健康の維持のためにも、暖房器具を使う場合には加湿することが大切です。加湿器がなくとも濡れたタオルを干したり、霧吹きで水をひと吹きするだけでも対策になります。寒さに負けず、しっかり加湿して冬を乗り越えましょう！



### 要介護認定とは ～申請から認定まで～

介護保険のサービスを利用するには、要介護認定が必須です。要介護認定とは、介護保険サービスの利用希望者に対して「どのような介護が、どの程度必要か」を判定するための物です。申請から認定までの流れは、次の通りです。



- ① 申請書、介護保険被保険者証などの必要書類を市区町村に提出。
- ② 一次判定（訪問による聞き取り調査と主治医の意見書をもとにコンピューターが介護にかかる想定される時間を算出し、介護レベルを全国共通の基準により判定）
- ③ 二次判定（一次判定の結果をもとに、介護認定審査会が要介護度を判定）
- ④ 認定結果の通知（申請日から原則30日以内に結果通知あり）

要介護認定結果が出たら、いよいよ介護サービスの利用です。次回は介護サービス利用までの手続き等についてご紹介する予定です。

### 清月荘の厨房から

年が明けて初めての清月荘だよりとなる今号では、クリスマスの特別メニューについてお伝えします。今年のクリスマスには、煮込みハンバーグ、銀杏バターライス、蕪のコンソメスープを提供しました。試作を繰り返したハンバーグは柔らかくジューシーに仕上がりに、入所者の皆様にも大変好評でした。

突然ですが、皆様のところにサンタさんは来てくれましたか？清月荘では、毎年サンタさんがプレゼントを持ってきてくれます。今回サンタを務めたのは、厨房の早瀬職員です。早瀬職員は16年間清月荘の厨房を支え続けてきた大黒柱で、得意料理はかれいの煮付けです。早瀬職員の作る料理はどれも絶品で、入所者の皆様の胃袋を掴んでいます。これからも早瀬職員を筆頭に、美味しい料理の提供に励みます。

